

米海兵隊MV－2 2オスプレイによる沖縄における不時着水を踏まえた陸上自衛隊V－2 2オスプレイの安全対策の方向性について (フォローアップ)

1. 米軍事故報告書について

- 平成28年12月13日に発生した米海兵隊普天間飛行場のMV－2 2オスプレイ（以下「米オスプレイ」という。）が沖縄県名護市の東海岸沖合に不時着水した事故について、平成29年9月11日、米側から事故の状況及び原因を調査した結果をとりまとめた最終報告書が提供された。
- 同報告書及び米側からの説明によれば、本件事故の原因は、困難な気象条件下で空中給油を行った際の米オスプレイのパイロットのミスとされている。（※1・2）
- なお、回収されたフライトデータによると、ドローグ（給油口）及び給油ホースと米オスプレイのプロペラの接触に先立ち、機体の不具合又は整備不良が本件事故の要因となる兆候はなかったことを示している。

（※1）米オスプレイの計器によれば、風速20～30ノット（10～15メートル毎秒）の北風が吹いていた。

（※2）パイロットは出力を上げ過ぎたことに気付き、直ちに出力を下げたが、給油機MC－130との正常な距離を保つことができなかった。

2. 陸自V－2 2オスプレイの安全対策の方向性について

- 今般の報告書の提供を踏まえて、平成29年5月19日に防衛省から佐賀県に対して説明した「米海兵隊MV－2 2オスプレイによる不時着水を踏まえた陸上自衛隊V－2 2オスプレイの安全対策の方向性」について改めて精査した。
- 今般の事故の原因は、困難な気象条件下で空中給油を行った際の米オスプレイのパイロットのミスであり、防衛省としては、米オスプレイの

空中給油再開（平成29年1月6日）に際して考察した要因（※3）に合致すると判断している。

- その上で、佐賀空港における陸上自衛隊V-22オスプレイ（以下「陸自オスプレイ」という。）の運用にあたっては、7つの安全対策（※4）を確立・徹底することで、今般の不時着水のような事故に対する安全確保が可能であるとの昨年5月の説明内容が妥当であることが改めて確認された。
- その上で、今般の事故が、夜間の空中給油という高い技術を要するオペレーションにおいてパイロットのミスが原因となったことを踏まえ、中でも、陸自オスプレイの搭乗員に対して空中給油に係る教育訓練に一層留意することとする。（→安全対策②③④⑤関連）

〔※3）米側の空中給油再開に際して防衛省が考察した要因

- ① 訓練の十分な習熟がなされないままに飛行するなど、フライトスケジュール（飛行日程）が適切に組まれなかったことにより、搭乗員の練度が十分ではなかった可能性
- ② 航空機の搭乗員同士または海兵隊と空軍同士の連携が十分ではなかった可能性
- ③ 緊急事態に対する搭乗員の経験や知識が十分ではなかった可能性
- ④ 天候の変化を機敏に認識できなかった可能性
- ⑤ 風や乱気流等に対する対応が十分ではなかった可能性
- ⑥ 給油を行う際の飛行速度が適切ではなかった可能性
- ⑦ 複雑な夜間の空中給油への対応が十分ではなかった可能性
- ⑧ 給油ホースまたはオスプレイの給油管が正常に作動しなかった可能性

〔※4）米オスプレイの不時着水を踏まえた陸自オスプレイの安全対策の方向性

- ① 有明海を含む佐賀県上空で空中給油訓練を実施せず
- ② 空中給油に関する資格制度の検討
- ③ まずは空中給油以外の基本操縦を徹底して習得
- ④ 安全管理を確実にする教育訓練の実施
- ⑤ 連携要領の確立（陸自オスプレイの搭乗員同士／陸自オスプレイと空自給油機）
- ⑥ 精度の高い気象データの提供の徹底
- ⑦ 整備員・搭乗員による飛行前後の点検の徹底

沖縄における米海兵隊MV-22オスプレイの不時着水事故について

事故調査報告書：

- 公表日：平成29年9月11日(月)
- 同報告書及び米側の説明によれば、本件事故の原因は、**困難な気象条件下で空中給油訓練を行った際のパイロットのミス**であるとされている。
- オスプレイのパイロットは、飛行訓練及び空中給油活動を行う有効な資格を有していた。パイロットと搭乗員は、本件事故の前夜に少なくとも12時間の休息をとっており、事故につながる疲労やストレスの兆候はなかった。
- オスプレイは、MC-130のドロークへの接続が何度か不調に終わった後、最後に接続を試みた際、**①オスプレイのパイロットは出力を上げて過ぎたことに気づき、直ちに出力を下げたが、MC-130との正常な距離を保つことができず、その後、②ドロークが下降し、③その後上昇して右方に動き、オスプレイの右のプロペラと接触した。**
- 回収されたフライト・データによると、機体の不具合又は整備不良が本件事故の要因となる兆候はなかった。

